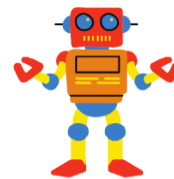


人手不足に係る補助金が始まります！

令和 5 年 11 月に（独）中小企業基盤整備機構（以下、中小機構）が実施した緊急アンケート調査「人手不足に関する中小企業・小規模事業者の意識調査」では、調査結果のポイントとして、「回答者の 3 割強が人手不足の状況を深刻と捉え、6 割強が重要または、将来的な課題として認識している」と報告されています。そこで、今回の経営サポート NEWS では、新たに始まる人手不足に対応する補助金をご案内したいと思います。

1. 中小企業省力化投資補助金について

本 NEWS 作成時点で、経済産業省の新たな補助金として人手不足解消に効果がある中小企業省力化投資補助金（以下、本補助金）の公募が予定されています。本補助金は、令和 8 年 9 月末頃までの間に複数回の公募が行われるとされています。以下、本補助金に係るご案内は現時点のものとなりますので、変更となる場合について、ご留意をお願いします。



(1) 本補助金の目的

本補助金の目的は「中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするため、人手不足に悩む中小企業等に対して、IoT、ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を導入するための事業費等の経費の一部を補助することにより、簡易で即効性がある省力化投資を促進し、中小企業等の付加価値や生産性向上を図るとともに、賃上げにつながる」とされています。

(2) 事業概要

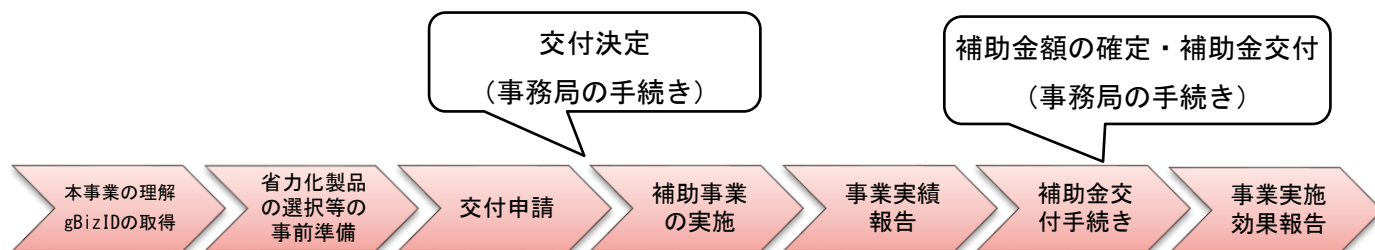
補助対象者：人手不足の状態にある中小企業等

補助対象	補助上限額		補助率
補助対象としてカタログに登録された製品等	従業員数 5 名以下	200 万円（300 万円）	1/2 以下
	従業員数 6～20 名	500 万円（750 万円）	
	従業員数 21 名以上	1,000 万円（1,500 万円）	

※賃上げ要件を達成した場合、（）内の値に補助上限額が引き上げされます。詳細は公募要領を確認するようお願いします。

(3) 中小企業等のみなさまの手続き

次のような手続きとなります。最新の公募要領を十分に理解した上で、販売事業者と共同で交付申請を行います。その後、審査を経て採択事業者が決定されます。



(4) 省力化製品例

下記のような事前にカタログに登録された省力化製品取得について交付申請します。

機器カテゴリ	対象業種
清掃ロボット	宿泊業、飲食サービス業
配膳ロボット	飲食サービス業、宿泊業
スチームコンベクションオーブン	飲食サービス業、宿泊業、小売業
券売機	飲食サービス業
自動チェックイン機	宿泊業
自動精算機	飲食サービス業、小売業

※出典：（独）中小企業基盤整備機構 中小企業省力化投資補助事業 製品カテゴリ Ver. 1.0 令和6年3月29日

※上記省力化製品は令和6年3月29日現在、カタログに登録されているものです。カタログは順次、更新されます。

2. 本補助金の主な注意点

本補助金の主な注意点は以下の通りです。公募要領は変更となる場合がありますので、必ず最新の公募要領を十分に確認の上、取り組むようお願いします。

（主な注意点）

- ・ 交付申請し審査を受け、採択される必要があります。交付決定前に購入した場合は、補助対象外となります。
- ・ 本補助金は後払いです。実績報告により、補助額が減額となる場合があります。
- ・ 毎年度4月から6月までに効果報告をする必要があります。
- ・ 過去3年間に、2回以上、中小機構「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」の交付決定を受けた事業者は補助対象外となります。
- ・ 労働生産性の向上目標を設定し、その実現に向けて取り組む必要があります。



中小企業省力化投資補助金HP

3. 最後に

本補助金はロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品の取得を対象としています。様々な要件がありますが、人手不足解消が課題となっている中小企業等のみなさまは是非、本補助金を確認して下さい！なお、申請検討にあたっては、最新の公募要領を十分に確認するようお願いします。

※出典：中小企業省力化投資補助金事務局 令和6年3月29日 中小企業省力化補助事業 公募要領、中小企業省力化投資補助金ホームページ

補助金等経営サポートのご相談はお取引店舗担当者、もしくは、お気軽にこちらまで・・・

かながわ信用金庫 顧客サポート部 電話 046-821-1733（平日：9時～17時）



※ご希望に添えない場合があります。また、経営サポートにあたり専門機関・専門家を利用する場合は、有料となる場合があります。